

平成 28 年度 予算

総 額：804 億 5,068 万円
一般会計：396 億 643 万円

※平成 28 年度予算書は、ウェブサイトまたは情報公開コーナー（市役所本館 1 階）にてご覧になれます。

第 1 回定例市議会で可決承認いただいた、平成 28 年度の当初予算は、下表のとおりです。

- 一般会計…福祉、教育、道路・公園整備などの一般的な事業を実施するための予算で、羽曳野市の事業の大部分を占めています。
- 特別会計…一般会計とは区別し、特定の事業ごとに経理する予算で、羽曳野市には 7 つの特別会計があります。（下表参照）

会計名	28 年度	27 年度	伸び率 (%)	
一 般 会 計	396 億 643 万円	402 億 9,649 万円	-1.7	
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	178 億 2,784 万円	170 億 9,274 万円	4.3
	と畜場特別会計	5,931 万円	5,559 万円	6.7
	財産区特別会計	17 億 5,198 万円	18 億 452 万円	-2.9
	公共下水道特別会計	50 億 6,622 万円	50 億 7,935 万円	-0.3
	介護保険特別会計	101 億 4,243 万円	96 億 4,870 万円	5.1
	土地取得特別会計	8 億 9,131 万円	2 億 1,181 万円	320.8
	後期高齢者医療特別会計	14 億 9,597 万円	15 億 1,119 万円	-1.0
水道事業会計	36 億 918 万円	42 億 6,781 万円	-15.4	
総 額	804 億 5,068 万円	799 億 6,820 万円	0.6	

<主なソフト事業>

子ども医療費助成の拡充 および

妊婦健診に対する公費助成の拡充 3 億 4,939 万円

安心して子育てができるよう、通院費・入院費に対する助成対象を「小学 6 年生まで」から「中学 3 年生まで」に拡充し、子育て家庭の経済的な負担を軽減します。

また、妊娠された方がより健やかな妊娠期を過ごし、子どもを産み育てられるよう、妊婦健康診査に対する公費助成額を拡充します。

世界文化遺産登録に向けた取り組み 6,334 万円

百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に向けて、大阪府、堺市、藤井寺市と連携し、ユネスコに提出する推薦書の作成、シンポジウムや首都圏でのイベントなどを実施します。また、史跡の良好な景観形成を図るため、保全整備を行います。

災害時初動マニュアル、

業務継続計画の策定と防災力向上 2,229 万円

大規模災害時、即座に対応できる「災害時初動マニュアル」と行政業務の早期再開に向けた「業務継続計画」を策定します。また、備蓄用の食糧や物資、機材の購入など、災害時の備えの充実を図ります。更に、陸前高田市長を招いた防災講演会を開催し、市民の防災意識の向上を図ります。

空家対策事業 1,100 万円

市内でも増加傾向にある空家の問題について、市内全域を対象とした実態把握調査を実施し、今後の対策計画策定の基礎資料とします。

LIC ウェルネスゾーンの活用 および

フォローアップの実施 2,535 万円

専用の運動機器や機能性グッズを使った特徴的な介護予防・運動プログラムを行う LIC ウェルネスゾーンについて、プログラム修了者に対するフォローアップの実施など、さらなる介護予防事業の拡充を図ります。

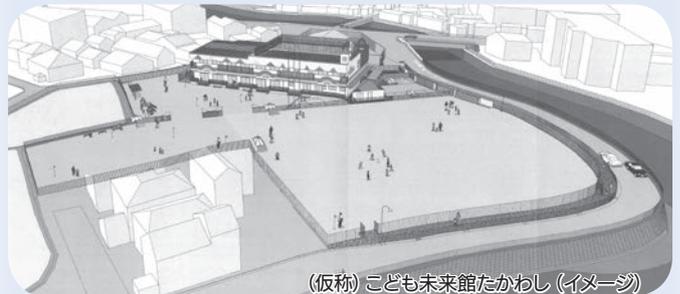
幼小中一貫教育整備事業 462 万円

義務教育学校への移行を視野に入れた、特色ある学校園づくりを推進するため、埴生幼稚園、埴生小学校、羽曳野中学校について、専任の ALT（外国語指導助手）を配置し、市職員による英語サポート事業と一体で、早期段階からの英語教育を開始します。

「みんなでつくるだれもが住みたいまち」の実現に向けて

今年度は、「(仮称) こども未来館たかわし」の整備、小中学校体育館天井などの耐震化、小中学校へのエアコン設置に向けた設計業務、百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に向けた取り組み、子ども医療費・妊婦健診助成の拡充など、教育と子育て環境の充実・地域活性化に向けた施策を盛り込んだ予算編成としています。

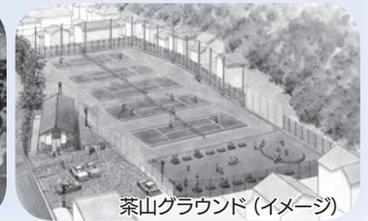
市税の大幅な増収が見込めない中、時代に即した行政サービスを提供していくために、事業の選択と集中を図りつつ、より効果的・効率的な行財政運営に取り組むことを目指します。



(仮称) こども未来館たかわし (イメージ)



LIC ウェルネスゾーン



茶山グラウンド (イメージ)

<主なハード事業>

●小中学校体育館整備事業 2 億 7,173 万円

(27 年度からの繰越事業を含む)
災害時に避難所となる小中学校体育館の安全性を高めるため、引き続き照明や天井などの非構造部材の耐震化に取り組みます。

●小中学校エアコン設置事業 772 万円

小中学校での夏季の教育環境の充実、児童生徒の集中力の向上を目的とした、全普通教室へのエアコン設置を行います。今年度は中学校分の実設計計を行い、今後 4 年間で完了を目指し計画的に事業を行います。

●(仮称) こども未来館たかわし および 地域グラウンド整備事業 2 億 9,190 万円

就学前児童に新しい形の教育・保育が提供できるよう、幼稚園機能と保育園機能を備えた「(仮称) こども未来館たかわし」を高鷲小学校第 2 グラウンドに整備します。併せて、グラウンドについては、地域の防災拠点としての機能整備を行うとともに、地域住民の交流の場となるよう取り組みます。

●茶山グラウンド整備事業 7,712 万円

茶山グラウンドにつき、テニスコートの人工芝化やオープンスペースの設置など、古墳と調和のとれた憩いの場として整備します。また、テニスコートの一部をスポーツ施設として有料化し、広く市民や市外の方の利用を促進します。

●市営住宅耐震改善事業 2 億 5,149 万円

安全で快適な住環境を確保するため、羽曳野市営住宅等長寿命化計画に基づき、市営向野西住宅 3 号棟の耐震改善工事を行います。

●近鉄上ノ太子駅バリアフリー化 1,597 万円

近鉄上ノ太子駅につき、高齢者、障害者などの移動の円滑化を図るため、スロープの設置など、バリアフリー化を促進します。

●道路整備事業 1 億 6,286 万円

防災機能および交通環境の改善と、利便性の向上を図るため、恵我之荘駅南側広場や周辺道路の整備に向けて、境界確定および用地測量を行います。また、老朽化が進む道路ストックにつき、順次舗装工事などを進めるほか、平成 25 年度に策定した長寿命化計画に基づく橋梁の修繕工事を実施します。